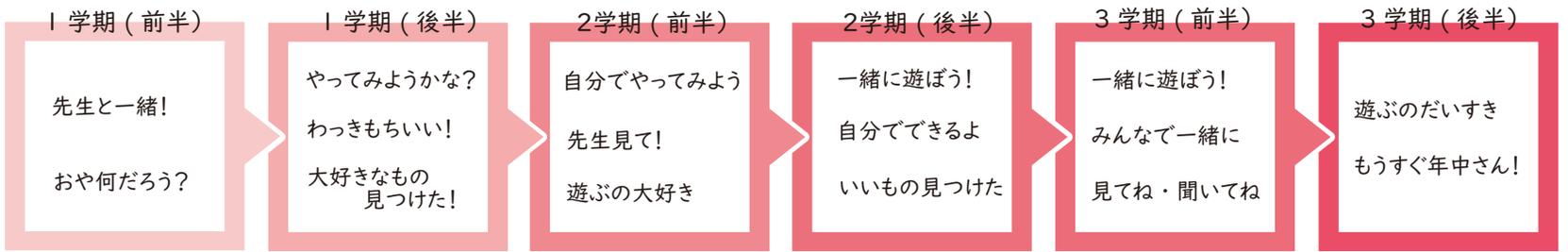


行事や日々の活動を通して、経験や自信を積み重ねていっています。友達に対しても興味・関心も持ち、遊びを共有しながら一緒に遊ぶ姿も増えてきています

《キーワード》



生活

“自分のことは自分で” 取り組めるようになってきました。上着や制服など、脱いだ衣服を畳んで自分の場所に片づけたり、排泄後等に衣類の乱れを直せるよう、保育者が一緒に声をかけながら方法を伝えていくことで身についてきた姿があります。また、服を脱ぐ際には、裏向けにならないよう脱ぐ方法を伝え、次に着やすいようにする事や、健康に過ごせるよう手洗い、うがいの習慣を続けていけるようにしていきます。

友だち

同じ遊びをしている“隣にいた友達”に興味を持っていたところから、“友だち”を求めて一緒に遊ぶ姿が増えてきました。友だちと関わる機会が増えているからこそ、思いが伝わり合わずにトラブルになることもあるかと思えます。先生が仲介しながら思いを伝えあったり、一緒に解決していく中で、少しずつ関わり方を知ってほしいと思います。また、他学年との関わる機会を作り、憧れや親しみをもち、進級に対して期待感を感じられるようにします。

あそび

箱などの素材制作を通して、イメージを持って作る事の楽しさを感じてもらいたと思います。セロテープやガムテープ・ボンドなど、様々なものを使う中で、素材に合わせて適した道具と一緒に考えながら経験を重ねていきます。また、鬼ごっこなどルールのある遊びを伝えながら、先生や友達と遊ぶ事を楽しみ、走ることで身体を温め、寒さに負けず活動していきます。

自然

水を戸外に置いておき氷になるか試して、気温によっての変化がある事に気付いたり、寒い季節だからこそできる事を経験していきます。寒さを感じたら焚火にあたり、パチパチ・ジュージュウなど木が燃える事で聞こえる様々な音を聴き、煙の臭いを感じたりしながら安全に暖を取れるようにしていきます。身近な自然物にも興味を持ち、自分達で植えたネギを引き続き見守りながら、花の球根を植えて成長を楽しみに観察していきたいと思っています。

2 学期のあそびのあしあと



森で見つけた切り株
なんだかうさぎに見えてきた!



落ち葉がいっぱい
たくさん集めて素敵な花束に

自分たちで作ったものを
他のクラスまで売りに行ったよ



じゃんけんぽん! 少しずつルールの
ある遊びも楽しめるようになってきました。

廊下の端から端まで
ながーくつなげたブロックの道

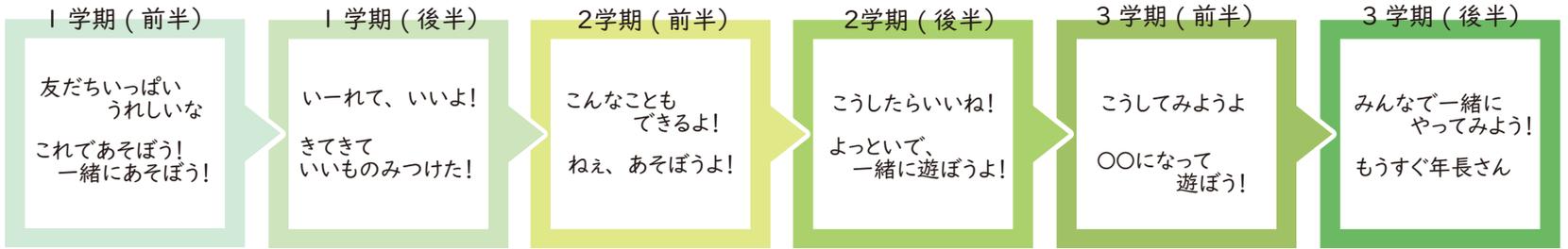


お友だちを手伝ってあげる姿も
たくさん見られるようになりました。



2学期は自分でこだわって選んだ葉っぱの制作を楽しみ、作品展の共同制作では友だちとイメージを共有し、互いの思いや意見を聞けるような場面を作ってきました。引き続き色々な遊びや活動に興味を持って「自分で」「友達と」を大切にしながら意欲的に活動していきたいと思ひます。

《キーワード》



生活

自分で肌着をお腹に入れて身だしなみを整える子や、自分で考えて上着の脱ぎ着をする子が少しずつ増えてきました。「自分でやってみる」を継続しながらチャックの開閉や裏返し服を元に戻す等「自分で出来る」も増やして自信に繋がるようにしていきます。
食事では、身体をしっかり前に向けて食べる事や、お箸の使い方等「食事のマナー」を意識しながらみんなで楽しく食べられるようにしていきます。

友だち

一人一人が友達の前で自分の思いを出せる事を大切にしていきます。そして自分の思いだけではなく、「友達にも思いや考えがある事」「友達の気持ちを受け入れようとする事」の大切さを伝えていけたらと思ひます。そのことから、友だちとの考えの違いをどう折り合いをつけていくのかなど、集団生活ならではの経験をする事で人間関係の基礎を培います。困っている友達に声を掛ける、誰にでも親切に接する等たくさんの素敵な事を伝えていけたらと思ひます。

あそび

ごっこ遊びでは、なりきって友達と会話する事を楽しんでいる様子が見られます。引き続き自分でイメージを持ちながら場を作りイメージをどのように共有するのかなど友達とのやり取りを楽しんでいきたいと思ひます。またクラスのみんでルールのある集団遊びも楽しみます。作戦をチームで考え、どうやったらうまくいくのかなどを相談します。みんなで力を合わせる事の充実感や達成感を感じられたらと思ひます

自然

園庭での泥団子作りはこだわりを持って継続的に取り組む子が多いです。こちらも継続しつつ、冬ならではの遊びにも新たにチャレンジして欲しいと思ひます。保育室前で育てている野菜には愛着を持ちながら生長を楽しみにしています。子ども達と一緒に野菜も生長してくれることを祈っています。



2 学期のあそびのあしあと

ライトを透かすと
葉脈までくっきりみえたね



森の切り株と枝で
手作りのシーソーの出来上がり



いろいろな種類のゲームも
みんなで楽しんだね



森で見つけた葉っぱ
たくさん並べてきれいな模様



おすしやさん
お客さんがいっぱい来てくれて大盛況でした



自分の思いをみんなに伝えたいという気持ちが増えてきました。クラスで話し合う中でも友達の色々な思いをクラスとしてまとめようとする姿が少しずつ出てきています。

「お互いを認め合う」気持ちを大切にしながら行事や日々の活動への期待を膨らませてほしいと思います。

《キーワード》

1学期(前半)

年長さんになったよ!

こんな事
やってみよう!

1学期(後半)

一緒にあそぼうよ!
不思議だね
ためしてみよう!

まかせてね
がんばるよ!

2学期(前半)

みんなで一緒に!

相談して
やってみよう!

2学期(後半)

自分のため
みんなのため

聞いてみよう!
伝えてみよう!

3学期(前半)

気持ちを合わせて
やってみよう

ためしてみよう・
たしかめてみよう

3学期(後半)

みんなで一緒に
考えよう・やってみよう

もうすぐ1年生

生活

日々の生活では子ども達それぞれがある程度の見通しを持ちながら過ごしていく事を目標としています。時計の針の位置を知らせる事や、次の活動の内容を知らせる事で時間を意識し見通しを持って行動出来るよう声を掛けていきます。「自分で考えて」「友達と協力して」必要に応じた身辺整理や自分達が心地よく過ごせる環境を子ども達と整えていきたいです。

友だち

子ども達の発想で生まれた遊びを大切に、友達と協力し遊びを作り上げていく楽しさや充実感を持つことが出来るようにしていきます。また、ひとりひとりの良さを十分に生かせる場面や役割を作り、子ども達同士で「相手を思いやる気持ち」が持てるような声を保育者も掛けていきます。年長児としての自覚を持ちながら、優しさをもって関わる姿が出てくる事に期待します。

あそび

友達と一緒に制作を楽しむ姿が見られます。これからも継続して会話の中でイメージを共有し、自分のアイデアを提案していく事でしょう。遊びを深めていく為に子ども達に合わせて必要な環境を作っていくと思います。また、集団で遊ぶことの楽しさを感じ充実感や達成感が得られるような活動も取り入れていきます。

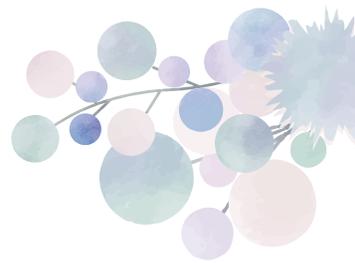
自然

焚火や氷作りなど冬ならではの遊びもじっくり楽しんでいきます。「何で火がつくの?」「燃えた薪はどうなるの?」「氷はどうしてできるの?」等々、学習するではなく、自然や科学にも興味関心を持ってくれたらと思います。寒さに負けず存分に身体を動かして遊び、温かさを感じながら冬を過ごしていきたいです。

2学期のあそびのあしあと



突如始まった腕相撲ブーム
毎日腕相撲に励んでいました



カプラで作る「ビー玉ころがし」
少しずつ傾斜をつけながら、相談して作ります



毛糸を使って編み物
何日もかけてマフラーを作ったよ



園庭のイチヨウの葉で花束作ったよ
いっぱい作ってお友だちにもプレゼント



自慢の紙飛行機
誰のが一番遠くまでとぶかな

